

ユニットエイド 5 月のニュースから

## ユニットエイド 1 億 6000 万ドルの助成金を承認

**目的: 低中所得国を対象に、C 型肝炎と薬剤耐性結核治療用画期的新薬の供給や季節的マラリア化学予防の地球規模プログラムへのアクセスを**

【ジュネーブ、2014 年 5 月】ユニットエイド理事会は新たな助成金として 1 億 6000 万ドルの支出を決定しました。資金割り当ての中には低中所得国における C 型肝炎と薬剤耐性結核に効果の高い新治療法供給や、これまでにない地球規模での季節性マラリア化学的予防の実施費用が含まれています。こうした革新的投資によって、新規医薬品の価格が下がり、市場バリアが克服され、最も必要としている人々によりスピーディに届けられるようになります。

助成金支出先の一つは国境なき医師団で、非常に有望視されている C 型肝炎新薬を、低中所得国でより広範囲で使えるようにするものです。これはユニットエイドが C 型肝炎対象に初めて行った 2 投資のうちの一つで、患者ひとりあたり 500-1000 ドルまで薬の価格を下げ、HIV と共に生きる人々の C 型肝炎治癒率を上げることが期待されています。アメリカの現状では、非常に良く効く新タイプ C 型肝炎治療は一人当たり 84,000 ドルかかります。(詳細後述)

ユニットエイド理事長フィリップ・ドスト＝ブラジは「つい最近まで C 型肝炎の唯一の治療だった注射と錠剤のコンビネーションは、1 年の長丁場でしかも効き目は限られていました。最近使えるようになった治療は数週間で病気を治せるのですが、今のところ重い値札がぶら下がっています。私たちの投資はそうした治療の価格を下げアクセスを改善します。公衆衛生コミュニティが何か月も待ち焦がれた決定です。」と抱負を語っています。

同時にパートナーズ・イン・ヘルス(Partners In Health)への助成も決定しました。新しい多剤耐性結核(MDR-TB)治療へのアクセスを促進するためのものです。対象治療には 40 年ぶりにアメリカ食品医薬品局(FDA)と欧州医薬品庁(EMA)が承認した結核薬が含まれています。このプロジェクトはそれら期待の星である新薬の供給を推し進め、非常に細分化された MDR-TB 治療市場の変革をうながし、治癒率を 48%から 70%に上げ、治療を受けられなかった患者にも、これまでの 10 倍の人数に治療を実施するものです。(詳細後述)

ユニットエイド事務局長フィリップ・デュヌトン「現在使われている MDR-TB 治療は高額で、ひどい副作用があり、2 年間の治療コースを終えても約半分の患者しか治癒しません。ユニットエイドの投資は MDR-TB 治療をよりシンプルに、より安く、より効果的にし、それにより治癒率を改善し病気の拡散を抑制することができます。」と、この支出への期待を語りました。

パートナーズ・イン・ヘルス首席戦略担当で共同創設者の Dr. ポール・ファーナーは感謝の意を表してつぎのように語りました。「わたしたちはユニットエイドからのサポート、特にパートナーシップに感謝しています。薬剤耐性結核の診断と治療をより効果のあるものに、そして患者にとってより受け入れやすいものにし、同時に手に入りやすく低価格にすることができると期待しています。ユニットエイドは、貧しい人々のために主要製品のコストを下げ、最も必要としている人々に届けるためマーケットパワーを活用する道を拓いてくれました」

その他の新規助成金は後述されていますが、いずれも画期的なもので、アフリカ・サヘル地域の子供たちにかつてない大規模でマラリア予防治療を実施するプログラムを含みます。このプログラムでは5万人の命が救われると見込まれています。

#### ユニットエイド理事会(5月)によって承認された全助成金の詳細:

(前出より)低中所得国でのC型肝炎治療を改善するには製品の市場バリアを軽減すべきで、そのため国境なき医師団(MSF)に1500万ドルを上限に拠出します。患者のスクリーニング、診察、治療はインド、イラン、ケニア、モザンビーク、ミャンマー、ウクライナで実施され、それにより新たに利用可能となった薬の需要を一つにまとめることができます。MSFは今回の介入による交渉の結果、ジェネリックメーカーが新規参入し、治療コース価格が500-1000ドルにまで下がると期待しています。今現在世界で1億5000-8000万人がC型肝炎ウイルス(HCV)に感染していると試算されていて、毎年50万人が命を落としています。HIV感染者(500万人以上)の約16%は同時にHCVにも感染しています。HIVとHCVに重複感染している人々はHCVだけに感染している場合より肝臓疾患を発症しやすいとされています。

(前出より)パートナーズ・イン・ヘルス(PIH)に6040万ドルを上限に支出。MDR-TB薬市場に一大変革をもたらし、17か国による新規MDR-TB薬の取り入れを早めるため(ベダキリンとデラマニド)。今後4年間でPIHは、より使いやすく効果的な新薬とデバイスを活用した治療を3200人の患者に実施します。現在、それぞれ規模も小さく、かつ細分化されたMDR-TB薬市場には、たくさんの医薬品バイヤーがいて、たくさんの併用投与の可能性もあります。MDR-TBの感染率が高い国々では40-50を超える独自のMDR-TB治療方式を使っていると試算されていますが、それらは注文と生産が非効率的であり不必要に高価格です。MDR-TB患者の17%しか治療を受けていないと試算されている今、この投資はMDR-TB患者のために新しく効果的かつ使いやすい治療方式をMDR-TB薬市場に集中させます。MDR-TBは空気で広がります。特に狭い住環境で広がり、2012年にはこの病で17万人が死亡したと試算されています。

マラリア・コンソーシアム(Malaria Consortium)に6740万ドルを上限に。季節性マラリアの化学的予防法(SMC)、つまりマラリア予防のため雨季の間抗マラリア剤を使うというものを、これまでになく大規模で世界的プログラムとして実施するため。一番リスクの高い時期に1か月に1回のペースで子供たちに予防薬を飲ませます。薬の濃度は血液内に維持されマラリアを予防します。WHOは2012年からSMCを推奨しており、発症の75%を予防できると試算していますが、2013年には対象となる子供たちの3%しか治療を受けていません。この助成金により、ブルキナファソ、チャド、ギニア、マリ、ニジェール、ナイジェリア、ガンビアの各国でSMC製品の流通量が増え、価格が下がります。プロジェクトでは毎年3000万治療を予定し、この病気で死の脅威にさらされる750万人の子供たちを守り、50万人が死をまぬかれるだろうと試算されています。

370万ドルを上限にノースウエスタン・グローバル・ヘルス基金(NWGHF)に。もっとも優れたHIV早期乳児診断検査(EID)の市場参入をサポートするため。この検査機器は遠隔地において地域のヘルスケアワーカーが使うことができます。患者がその場で待っている間に結果が出ます。今なお毎年HIVと共に生まれる乳児は140万人います。その3分の1以下しか検診をうけておらず、検査で陽性となったうち半数以上が結果を受け取らないままです。乳児は生後1年以上はHIVに対して母子免疫を維持しています。だからこそ赤ちゃんのため、非常に精度の高い分子検査で正確な診断を行うことが不可欠です。現行の検査は使いにくく操作には高度なインフラと専門家の技術を必要とします。NWGHFの新たな技術はより低価格かつ治療現場で楽に使えます。ユニットエイドの助成金はこの技術がより広範囲で取り入れられるようにし、90%以上のHIV陽性の子供たちが生まれる29か国で検査価格を下げます。これにより治療を受ける子供の数が増えます。調査ではEIDと速やかな治療で子供たちの死亡率は76%減

少するとされています。

国際 AIDS 連合(Coalition Internationale Sida)に 520 万ドルを上限に。ブラジル、中国、エクアドル、エジプト、グルジア、インドネシア、マレーシア、モロッコ、南アフリカ、タイ、ウクライナのパートナーとの共同活動に。目的は HIV と重複感染している患者に C 型肝炎の新規治療薬へのアクセスを促進することです。プロジェクトは各国間の連携を強化し、個々の努力を一つにまとめ、より安い価格への交渉を有利にします。これはユニットエイドによる C 型肝炎サポートプロジェクト二つのうち第二のものであります。

タイズ・センター/国際医療準備連携(Tides Centre/International Treatment Preparedness Coalition)に 600 万ドルを上限に。目的は HIV 負荷 20%を示すアフリカのサブサハラ以外の低中所得国で、セカンドまたはサードラインの HIV 抗レトロウイルス薬のジェネリック競争を妨げるバリアを取り払うこと。それにより 4 か国(アルゼンチン、ブラジル、タイ、ウクライナ)で薬の価格が下がり、抗レトロウイルス新薬の世界市場が拡大され、13 万人の人々のアクセスが改善され、年間 1 億 5 千万ドルの経済を生み出す、と試算されています。特許障害を取り除かなければ、ジェネリックではない抗 HIV 薬はいつまでも高価格のままです。

-end -

## About UNITAID

UNITAID は HIV/エイズ、マラリア、結核との闘いに継続的資金提供をすることを目的とし、2006 年、ブラジル、チリ、フランス、ノルウェー、イギリスの各政府により発足した世界保健衛生イニシアティブです。UNITAID の財源の約 70%は、少額を航空券に課税する航空券連帯税からもたらされています。UNITAID はパートナーである実施機関を通じて、途上国の人々のために確かな品質の薬や診断器具購入に資金を投入し、その市場支配力を活用して供給拡大、より優れた製品の開発促進、配給時間の短縮、そして価格引き下げを実現します。

UNITAID についての詳しい情報は:

[www.facebook.com/UNITAIDJapan](http://www.facebook.com/UNITAIDJapan)

<http://www.unitaid.eu>

UNITAID についてのお問い合わせ、資料のご請求は:

UNITAID 国内広報担当:仲澤美保子(Office NAKazawa): [unitaidjp@gmail.com](mailto:unitaidjp@gmail.com) 090-9800-3031

またはジュネーブ WHO 内 UNITAID: Sarah Mascheroni : [mascheronisa@unitaid.who.int](mailto:mascheronisa@unitaid.who.int)